

掲載日：令和8年6月1日

常勤教員の募集について

大学院人文社会科学部研究科では准教授または講師を募集しています。募集内容は次のとおりです。

【募集内容】

職務内容	(雇入れ直後) 教育・研究及び大学運営等に関すること (変更の範囲) 変更なし
所属	学術院 ※埼玉大学では全ての教員が学術院に所属し、担当部局(人文社会科学部研究科及び教養学部)において教育・研究を行います。
研究部門・領域	ダイバーシティ科学研究領域
教養学部 専修課程	共生構想専修課程ジェンダー研究専攻
専門分野	ジェンダー研究(ジェンダー史)
担当科目	・学部:「ジェンダーの歴史」、「ジェンダー史研究法」、「ジェンダー史特殊講義」といった講義科目や演習科目など。また、全学の教養・スキル・リテラシー科目、学部のアカデミック・スキルズなど、初年次科目をご担当頂くことがあります。 ・大学院: 上記専門分野に関連する修士課程の科目。なお、博士後期課程の科目をご担当頂くことがあります。
募集人員	1名
応募資格	(1)ジェンダー史の分野で優れた研究業績がある方 (2)博士の学位、あるいはそれと同等の研究実績を有する方 (3)学部、大学院においてジェンダー史に関連する教育を担当する方 (4)ジェンダー史研究による社会的課題の解決に関心と意欲を有する方 (5)ジェンダー史を現代社会の諸問題と関連づけて研究・教育できる方 (6)英語による授業を担当できることが望ましい (7)業務に支障のない程度の日本語能力を有する方 (8)本学に通勤可能な地域に居住できる方 (9)国籍、性別は問いません。なお、本学は男女共同参画に賛同しています。
雇用期間	期間の定め: なし(着任時期: 令和9年4月1日)
試用期間	採用の日から3ヶ月間
勤務時間	国立大学法人埼玉大学教職員の労働時間、休暇等に関する規則による
勤務地	(雇入れ直後) 埼玉大学大久保キャンパス (変更の範囲) 変更なし
休日等	土・日曜日及び祝日(授業日数確保のための勤務日及び入試関連業務を除く)、祝日勤務の振替日 年末年始(12/28~1/3)
給与	年俸制(国立大学法人埼玉大学教職員特定年俸制給与等規則に基づき支給)
諸手当等	・通勤手当 ※通勤手当は実費相当分を全額支給(上限あり、通勤距離が2km未満の場合は不支給) ※月の初日に就業していない場合は当月のみ通勤手当支給無し(翌月からの支給) ・業績手当 ・その他、住居手当、扶養手当等あり(支給要件該当者のみ)
加入保険等	労災保険、雇用保険、文部科学省共済組合
雇用者	国立大学法人埼玉大学長
受動喫煙 防止措置	敷地内禁煙(屋外に喫煙所あり)
募集期間	令和8年7月31日(金)まで

提出書類	<p>(1)履歴書(写真を含む)</p> <p>(2)外国為替及び外国貿易法第 25 条第 1 項及び第 2 項の遵守のための特定類型該当性に関する誓約書</p> <p>(3)業績調書(著書、研究論文(査読付)、研究論文(査読なし)、講演論文、教育歴、受賞歴、学会活動、科学研究費補助金などの競争的資金の獲得状況(最近 10 年間)等について記載したもの)。研究業績が共著の場合は、応募者本人の執筆担当箇所を明記し、執筆者すべての名前を記して応募者本人の名前にアンダーラインを引いてください。また、主要業績 3 点以内に○印を付け、このうち最も重要なものには◎を付けてください ※上記(1), (2), (3)については、https://www.saitama-u.ac.jp/guide/recruit/index.html よりダウンロードしたファイルに従って作成してください。</p> <p>(4)博士号の取得または最終学歴の証明書(卒業・修了証明書の写しなど)</p> <p>(5)主要業績 3 点以内と、その要約(それぞれ日本語で 400 字程度)</p> <p>(6)これまでの研究活動及び採用された場合の研究・教育に関する抱負を併せて日本語で 2,000 字程度にまとめたもの</p> <p>【書類提出方法】 上記(1)~(6)を 1 つの PDF ファイル(印刷可能な状態)にまとめ、「JREC-IN Portal 電子応募」から提出してください。 ・ファイル名には、半角英字でご自身のお名前を入れてください。 ・ファイルの容量が大きくアップロードができない場合は、複数のファイルに分けてください。 ・応募書類(5)について、書籍や論文で電子応募に適さないものがある場合は、当該書類のみ(3 部、コピー可)を簡易書留等、配達記録が残る形で、以下の問い合わせ先に郵送してください(封筒には朱書きで「ジェンダー研究教員応募書類在中」と記載してください)。返送を希望される場合は返信用封筒(切手等を添付したもの)を同封してください。</p>
書類提出期限	令和 8 年 7 月 31 日(金)必着
選考方法	<p>提出書類の審査(一次選考)で候補者を限定し、模擬講義も含めた面接(二次選考)を行います。交通費・宿泊費等はお出し致しません。選考の結果は追って本人宛に文書で通知します。なお、二次選考の面接に先立ち、追加資料の提出を依頼する場合があります。</p> <p>また、選考の過程で本学が必要と認める場合、推薦者 2 人による意見書(日本語または英語)各 1 通の提出を求めることとなります(対象者に個別連絡します)。</p>
その他	<p>(1)大学院人文社会科学研究科では、新規採用教員に、研究環境整備のため交付金(定額)を配分します。</p> <p>(2)この選考の実施において提出された個人情報、本人事選考以外の目的には使用しません。</p>

<書類提出先・問合せ先>

〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255
埼玉大学大学院人文社会科学研究科支援室
教養学部係分室

E-mail kyouyou-bunshitsu@gr.saitama-u.ac.jp

※メールの表題を「ジェンダー研究教員公募について」としてください。